

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	季節を感じる毎に畑の心配をされる利用者がおられるが、土に触れるなどの演芸活動が出来ていない。	夏野菜を育て、毎日の観察を行い収穫の楽しさを感じる事が出来る。	各担当と利用者として話し合いをする。つるものの野菜はプランターに植えテラス前にネットをはり、這わせるようにする。なナスやピーマン等は利用者の状態に合わせてプランターと畑に植え、観察や水やりを行う。また、季節の花をプランターに植え室内でも手入れが出来る様に工夫する。収穫時は献立に工夫しみんなで感謝していただく。	6ヶ月
2	48	利用者と一緒に調理することなどが少ない。	季節のお菓子作りを計画することで食を楽しむことが出来る。	一回目は端午の節句に柏餅を作る。地域の方で同年代の方にも来ていただき、手順を教わりながら利用者と一緒に柏餅を作る。また、雑誌やインターネットを利用し、変わりちまきを作り端午の節句にちなんだ食にふれることで季節感を感じ今を意識出来る様に工夫する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。